

令和6年度学校評価（後期） （生徒・保護者アンケート結果から）

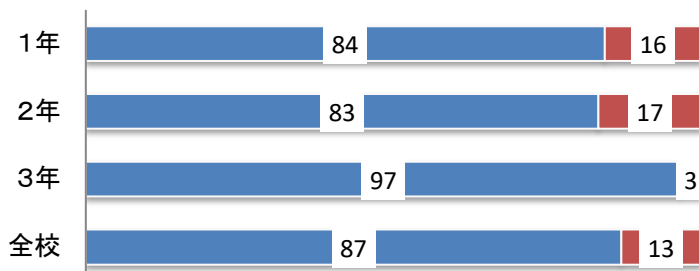
保護者アンケート結果

新津第二中学校の教育活動に対するアンケート（ご家庭の様子等も含めて）を1月にお願いし、保護者の皆様からのご意見をたくさんお寄せいただきました。ありがとうございました。結果をまとめましたのでご紹介します。

グラフの数値は、左から順に、肯定的評価（「そう思う」、「だいたいそう思う」）、否定的評価（「あまり思わない」、「思わない」）、わからない、という回答を示しています。

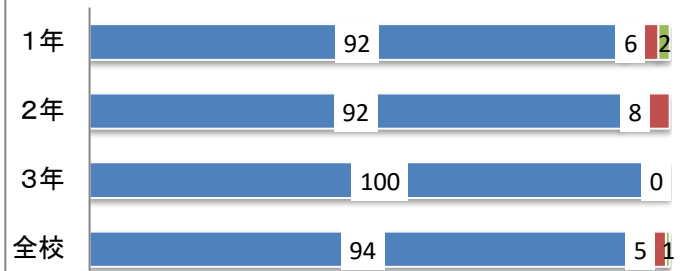
1. お子さんは、楽しく学校に通っている。

■ 肯定的評価 ■ 否定的評価 ■ わからない



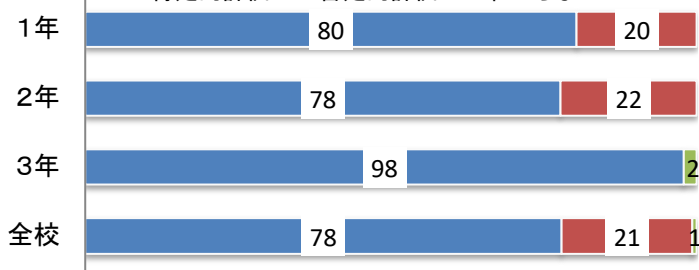
2. お子さんには、思いやりと自分を大切に思う心が育っている。

■ 肯定的評価 ■ 否定的評価 ■ わからない



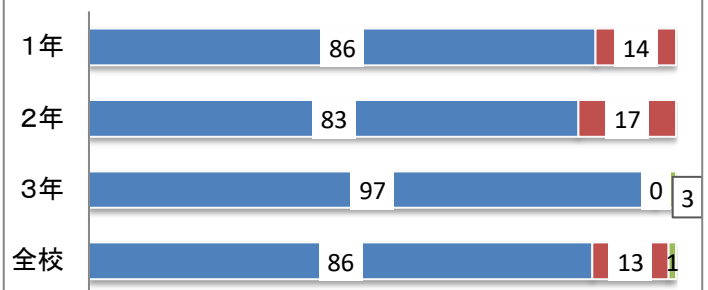
3. お子さんは、体力や健康、安全面に対して関心をもち、規則正しい生活をおくっている。

■ 肯定的評価 ■ 否定的評価 ■ わからない



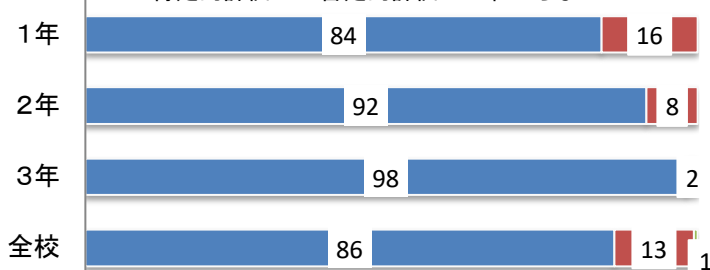
4. お子さんは学習したことや体験したことを生かして、よりよく生きる態度が育っている。。

■ 肯定的評価 ■ 否定的評価 ■ わからない



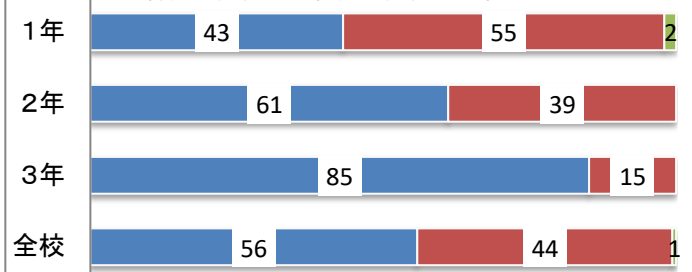
5. お子さんは、自分の考えをもち、自分で判断して行動しようとする気持ちが育っている。

■ 肯定的評価 ■ 否定的評価 ■ わからない

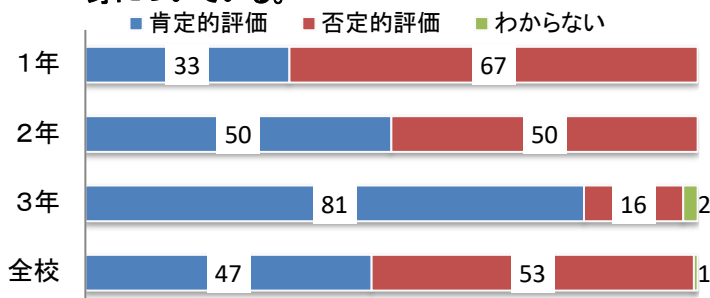


6. お子さんは、家庭学習（宿題、自主学习、読書等）の習慣が身についている。

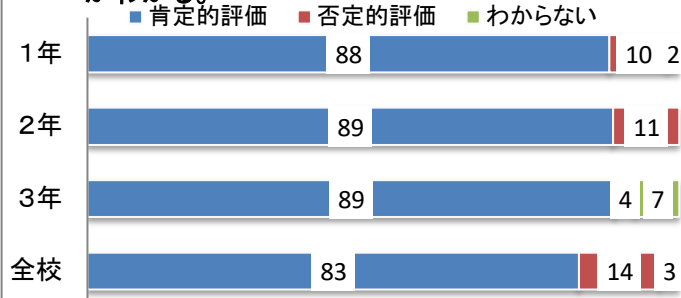
■ 肯定的評価 ■ 否定的評価 ■ わからない



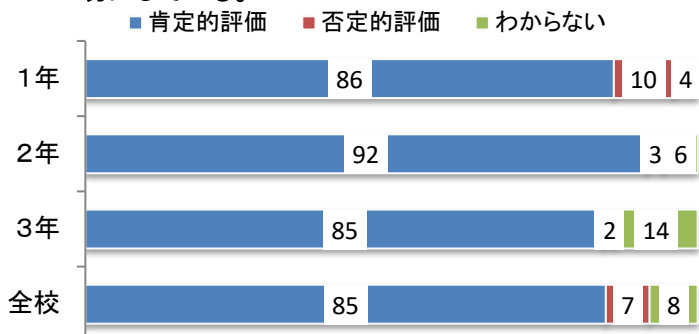
7. お子さんは、メディアコントロール(スマホ・タブレット・SNS等の使用時間・使用法)の習慣が身についている。



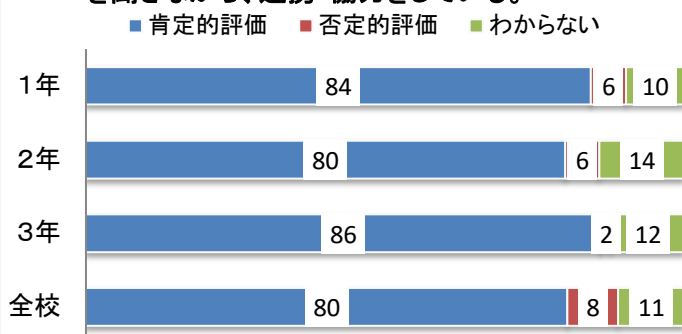
8. 個人懇談や通知表、テスト、プリント、生活ノート等を通して、お子さんの学習の達成状況がわかる。



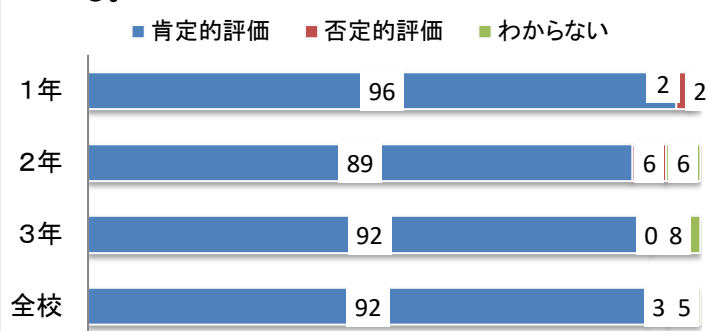
9. 学校は、お子さんとのコミュニケーションを大切にしている。



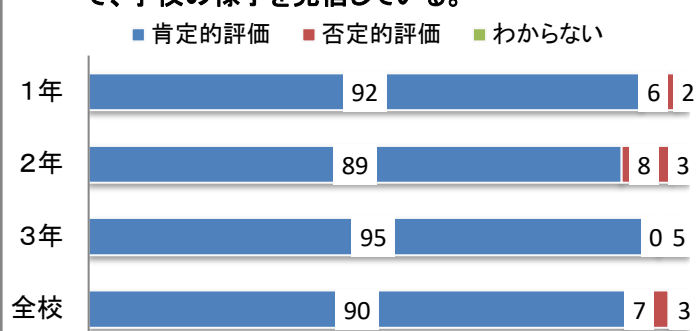
10. 学校は、保護者や地域の方の願いや考えを聞きながら、連携・協力をしている。



11. 学校は、安心・安全な学校づくりに努めている。



12. 学校は、各種たよりやホームページを通じて、学校の様子を発信している。



前期に引き続き、後期も多くの項目で肯定的な評価がみられました。しかし、後期も【アンケート6（家庭学習について）】【アンケート7（メディアコントロールについて）】の項目の数値が低くなっており、「メディアとの付き合い方」と「家庭学習の充実」が連動していると考えられます。メディアと言ってもテレビ、ゲーム、動画視聴、SNS等、多種多様です。使用時間はもちろんのこと、ルールの設定をお子さんと話し合い、見直しや改善をお願いしたいと思います。

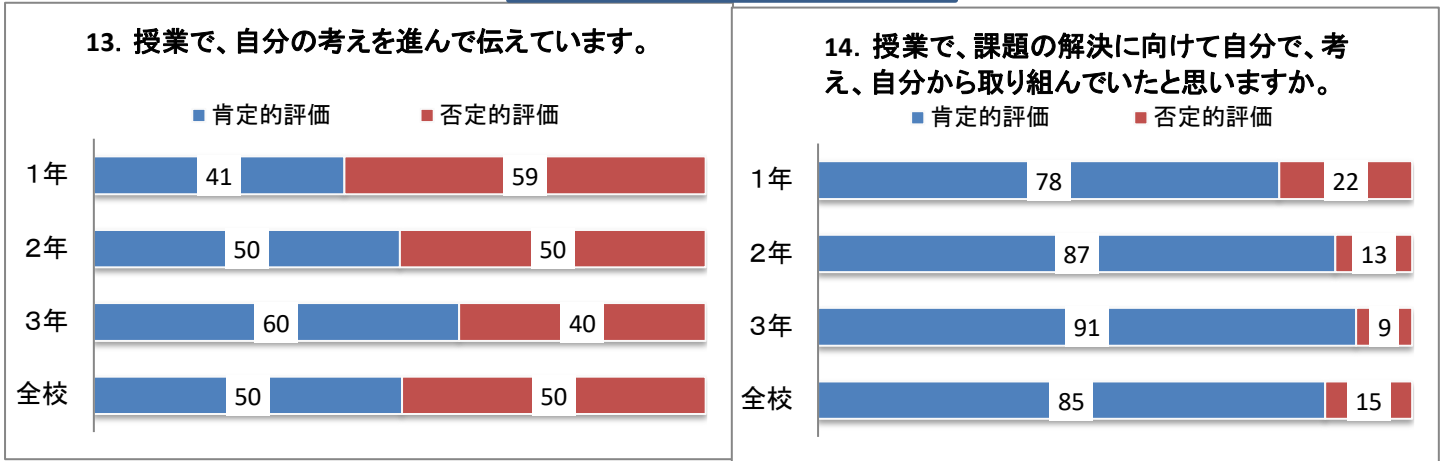
【アンケート9（生徒との関わりについて）】【アンケート10（保護者・地域との連携について）】では、肯定的な回答が80%程度となり、20%程度が否定的な回答や「わからない」という回答となります。現在学校では、令和6年度の反省と令和7年度の教育計画作成の会議を進めています。学校の取組を見直し・改善を図っていき、それらが保護者の皆様に伝わるように努めていきます。

最後に、【アンケート1】の回答が100%になるように教育活動を進めてまいりましたが、今回、が90%を切る結果となってしまいました。全保護者が「楽しく学校に通っている！」と思える学校づくりをさらに推進していきます。そのためにも、保護者の皆様と学校が同じ方向を向き、関係をより深めていくことが重要と考えます。今後も、新津第二中学校の教育活動へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

生徒アンケート結果（11月実施）

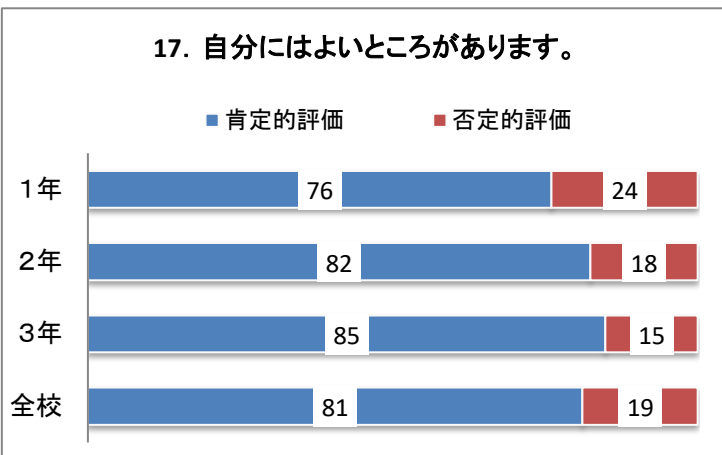
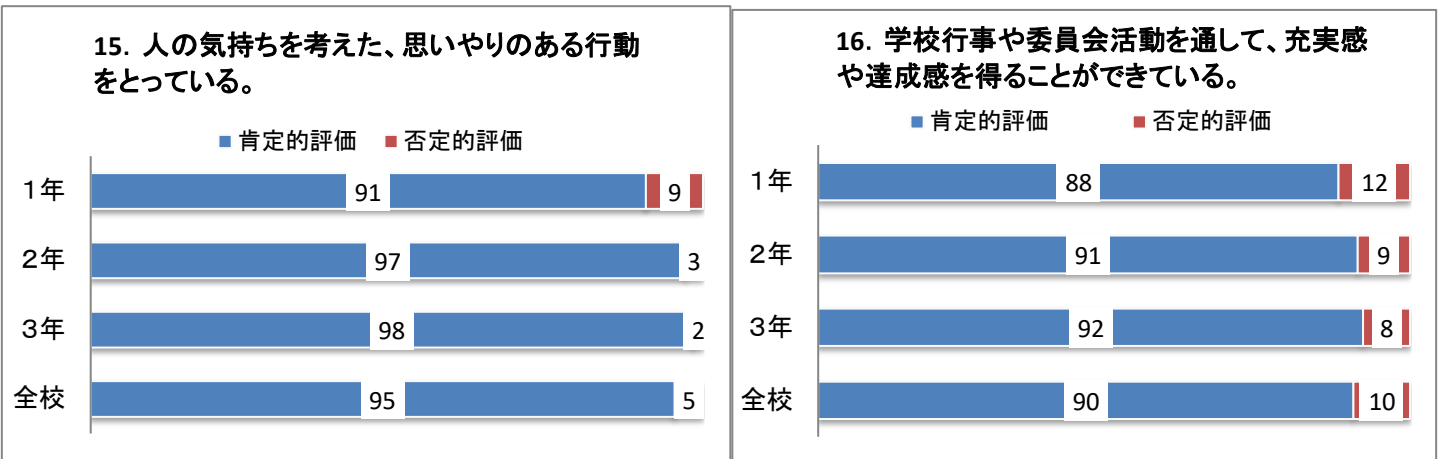
以下のグラフは11月実施「新潟市生活・学習意識調査(生徒アンケート)」の結果を一部抜粋しました。知(学習面)・徳(生活面)・体(健康面)視点から、学校生活の様子とアンケート結果を基に、実態を考察します。

知(学習面)



前期でお伝えしたように、授業の柱を「対話的な学び」と「タブレットを活用した情報発信」として授業改革に取り組んできました。【アンケート14（主体的な学びについて）】の項目では、前期に比べて高い結果となりましたが、【アンケート13（考えを伝えることについて）】の項目では、前期より低い結果となりました。後期は学習内容も難しくなる中で、自分の考えをもって周囲に伝えていくことが困難な生徒も多くいます。また、学級内で自分の考えを発表できる安心・安全な雰囲気醸成も必要と考えます。このように、基礎学力の定着を図ることや、互いに支え合う集団づくりも推進しながら、今後も小グループ活動や、クラスの中でも自分の意見をつたえていく時間を継続して確保していきます。

徳(生活面)

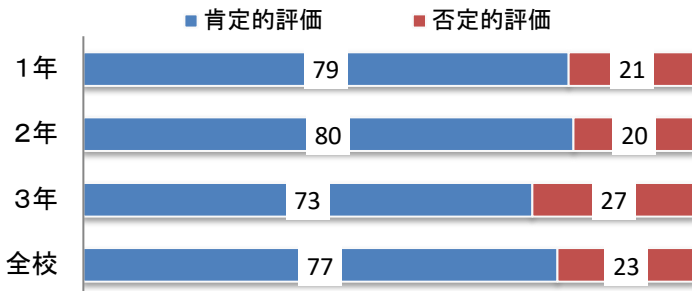


生徒の豊かな心の育成に向けて、新風祭や合唱祭といった学校行事や、新津第二中いじめ0に向けた活動推進してきました。他者のことを考え、協働的な活動を行うことで、人の気持ちを考えた言動や優しい中学生の姿も見られます。結果として、【アンケート15（思いやりについて）】【アンケート16（特別活動について）】の項目は高い数値となっています。

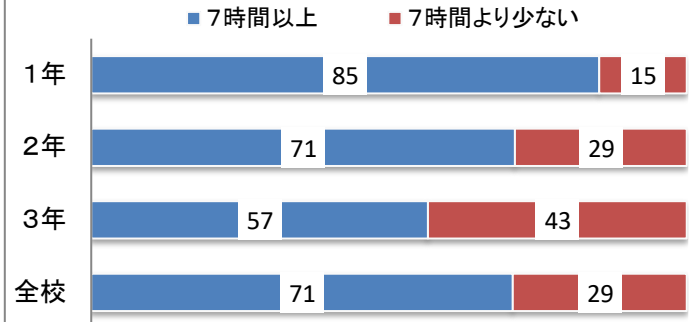
【アンケート17（自己肯定感について）】では、前期83%→後期81%と、若干低下しました。進学・進級に向けた時期です。1年間の学びを振り返る活動を行う中で、成長したことやできるようになったことを実感させていきます。

体(健康面)

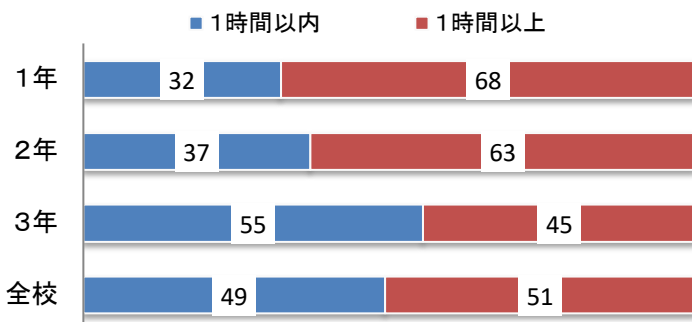
18. 体を動かして遊んだり、運動・スポーツをしたりしています。



19. 平日の睡眠時間はどれくらいですか。



20. ふだんのインターネット、動画視聴等の時間



後期は、天候の悪化やインフルエンザの流行等で体を動かす機会が減りました。体育の授業の中で、生徒が取り組みやすい球技のゲーム形式の活動を行う時間を確保していきます。

【アンケート19(睡眠について)】【アンケート20(メディアコントロールについて)】の項目が低くなっています。メディアコントロールや睡眠については保健の授業や学級活動で取り扱い、資料の提示も行っています。また、3年生の「睡眠時間」が前期から減少しているのは、お家での受験勉強も関係していると思います。学習は非常に大切ですが、そのために睡眠時間を減らすのではなく、メディア時間を減らすなど、ご家庭でも時間の使い方について今後も声掛けをお願いいたします。

学校生活は楽しい(生徒アンケート結果)

学校生活は楽しい

